

新編 西尾市史 資料編5 近現代

2025年
4月24日
頒布開始

A5判 830頁 上製本 口絵カラー／本文モノクロ 4,000円 付録 本文収録CD-ROMと「愛知県幡豆郡全図」「碧海郡全図」複製(B2判)
※購入方法は裏面をご覧ください。

激動の近現代 その時西尾の人々は…

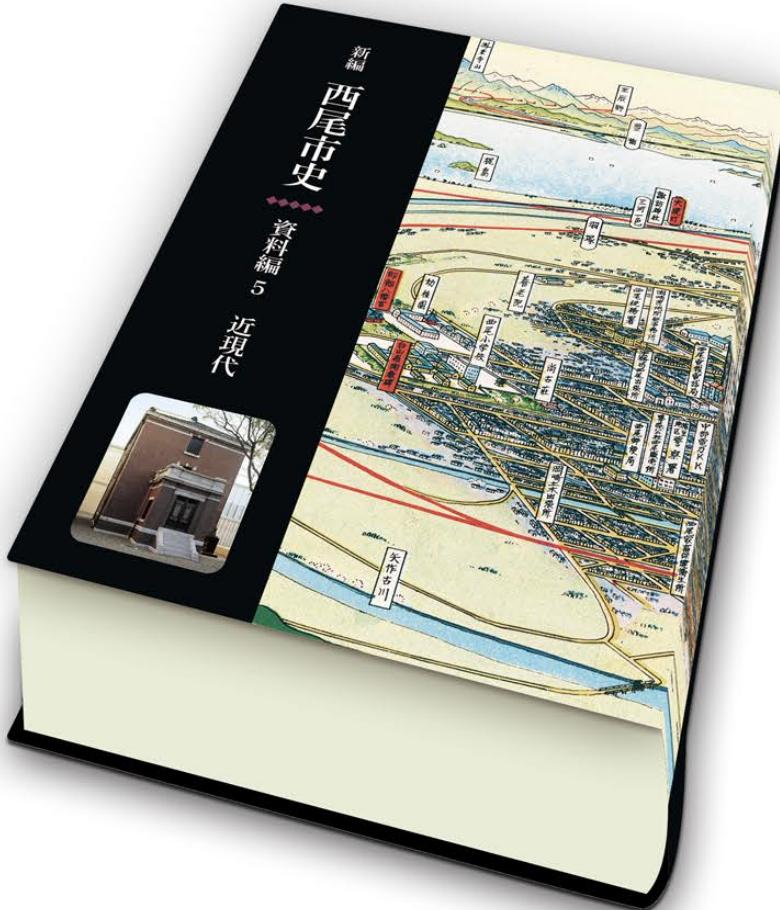
『新編西尾市史 資料編5 近現代』は、1871(明治4)年の廃藩置県から、西尾市・一色町・吉良町・幡豆町が合併し、現在の西尾市となった2011(平成23)年までの約140年間を対象とし、その間の史料439点を収載したものです。

そのあいだには、人びとの生活に大きな影響をあたえる戦争や恐慌がありました。災害もありました。また西尾市域を含む地方社会は、中央集権という新しい体制のもとで不利な状況に置かれてきました。それにもかかわらず、市域の町や村は、伝統を大切にしつつも、産業や文化・教育を徐々に近代化し、発展させてきました。

この巻に収められている史料には、一市三町の前身にあたる各町村の行政文書や学校関係の史料、新聞・雑誌、個人の日記、書簡等さまざまなものが含まれています。また、絵葉書をはじめとする多くの口絵を載せました。一部の有力者・為政者だけの動きではなく、女性の立場やマイノリティの存在にも目配りしつつ、庶民のあり方・生き方をうかがうことのできる史料を集めたのが大きな特徴です。

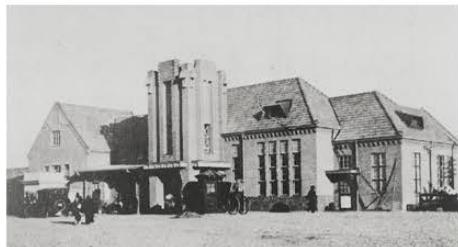
この巻が扱った時代は、現代に直接つながる時代であり、その一部を体験してきた方々も多いはずです。その意味では親しみを感じながら読んでいただけるものと思っています。ぜひご味読ください。

近現代部会 編集委員 宇佐見正史・岡田洋司



※書籍写真はイメージです(表紙写真は「西尾町鳥瞰図」1953年)

※図版右上から、牧野善次郎「牧野日記」、愛知電気鉄道西尾駅、三州幡豆郡津平村絵図面



『新編西尾市史』は、2011年4月の1市3町(西尾市・一色町・吉良町・幡豆町)の合併によって誕生した新しい西尾市の姿を、歴史・文化・自然・美術・民俗などのさまざまな視点から明らかにするものです。

頒布中の既刊

『新編西尾市史 資料編1 考古』 A4判 オールカラー790頁 5,000円

『新編西尾市史 資料編3 近世1』 A5判 口絵カラー10頁 本文モノクロ790頁 4,000円

『新編西尾市史 資料編4 近世2』 A5判 口絵カラー20頁 本文モノクロ758頁 4,000円

『新編西尾市史 別編1 美術工芸・建造物』 A4判 オールカラー643頁 5,000円

『新編西尾市史 別編2 自然1』 A4判 オールカラー655頁 5,000円

『資料編2 古代・中世』、
『通史編1 原始・古代・中世』
は完売しました。

『新編 西尾市史 資料編5 近現代』の内容

◆ 口絵



西尾銀行の広告(1894年)



ポスター(1920年代末)



青年の家・働く婦人の家(1972年)



台風第13号の被災者(1953年)



雑誌「山鳩」(1928年)

【第1部 近代】

◆ 第1章 政治・行政

第1節 政治・行政 第2節 軍事・戦争

◆ 第2章 産業・経済

第1節 産業の概況 第2節 農業 第3節 水産業
第4節 工業 第5節 流通・金融業 第6節 交通業

◆ 第3章 社会・生活

第1節 近代化と地域社会 第2節 生活
第3節 貧困・差別問題と対応 第4節 戦時下の生活

◆ 第4章 教育

第1節 初等教育 第2節 中等教育 第3節 社会教育

◆ 第5章 文化

第1節 近代西尾文化の諸相 第2節 歴史・歴史意識 第3節 文化財保護

◆ 第6章 災害

第1節 風水害他 第2節 震災 第3節 感染症

【第2部 現代】

◆ 第1章 政治・行政

第1節 敗戦から復興へ 第2節 昭和の合併
第3節 政治・行政の成熟 第4節 「新西尾市」への道

◆ 第2章 産業・経済

第1節 占領・復興期の産業・経済 第2節 高度経済成長期の産業・経済
第3節 安定成長期以降の産業・経済

◆ 第3章 社会・生活

第1節 戦後復興期の社会 第2節 経済成長と生活
第3節 新しい共同と共生

◆ 第4章 教育

第1節 戦後教育改革 第2節 教育行政 第3節 学校教育 第4節 社会教育

◆ 第5章 文化

第1節 戦後文化の出発と展開 第2節 文化財修復 第3節 岩瀬文庫の再興

◆ 第6章 災害

第1節 風水害他 第2節 感染症

◆ 付録 本文収録CD-ROM・「愛知県幡豆郡全図」「碧海郡全図」B2判複製

早期購入特典

令和7年5月25日までに購入した方に、西尾市岩瀬文庫特別展「文化財指定30周年記念三河万歳(仮)」(令和7年12月10日~8年2月23日)の図録引換券をさしあげます。

購入方法

《販売場所》

西尾市岩瀬文庫・西尾市資料館(錦町)・一色学びの館(一色町一色)・尾崎士郎記念館(吉良町荻原)・西尾市塩田体験館(吉良町白浜)

※予約不要です。休館日・開館時間等は各館のHPでお確かめください。

《配送をご希望の場合》

方法① 本の代金4,000円を現金書留または郵便為替で市史編さん室までお送りください。本を宅急便(送料着払い)でお送りします。

方法② mailまたはFAXでお名前・住所・電話番号・書名・冊数をお知らせください。本と振込口座のお知らせを宅急便(送料着払い)でお送りしますので、代金をお振込みください。

問合・申込先

西尾市教育委員会事務局 文化財課 市史編さん室 〒445-0847 西尾市亀沢町480(西尾市岩瀬文庫内)

TEL 0563-56-8711 FAX 0563-56-2787 E-mail shishi@city.nishio.lg.jp

《内容見本》

第2節 軍事・戦争

其だごとめなき難なれど、感せりの余り其日の
稿を續り貴重なる御遺品を、幸ひ読者諸
賢の御高義を賜りて斯く御傳の資たる事あ
は事者の光榮満足之れに過ぎざるなり
是筆は御傳の爲めに、御依頼
戦闘は生死を考へて、日後皇國の爲めに、御依頼
兵隊さんは、爲めに常に武運の長久を祈り又感謝を捧げ
るは我等後国民の務めでありませう。この兵隊さんは、
何が一番嬉しい事かと云へば、先ず武士の便りと赤誠
の懇意晶あります。激戦の後、部隊を歸つて、慰問の手
紙や慰問品を開く時の喜びは例へ様の無い喜びであり
ます。今回愛知県下、軍部の後援のもとに、愛知県慰問
品報恩團が生まれました。兵隊さんは、好適な優良品を
絶えず軍部方面とも連絡を取つて、生産・配給、販売と
して店ります。是非御飲食下命の程、御倚ら申上ます。

71
財閥袋に入れる品について指定期元店の依頼状
(籠豆屋) 第二十四号
「一九四〇年昭和十五年四一年頃

甚だごとめなき難なれど、感せりの余り其日の
稿を續り貴重なる御遺品を、幸ひ読者諸
賢の御高義を賜りて斯く御傳の資たる事あ
は事者の光榮満足之れに過ぎざるなり
是筆は御傳の爲めに、御依頼
戦闘は生死を考へて、日後皇國の爲めに、御依頼
兵隊さんは、爲めに常に武運の長久を祈り又感謝を捧げ
るは我等後国民の務めでありませう。この兵隊さんは、
何が一番嬉しい事かと云へば、先ず武士の便りと赤誠
の懇意晶あります。激戦の後、部隊を歸つて、慰問の手
紙や慰問品を開く時の喜びは例へ様の無い喜びであり
ます。今回愛知県下、軍部の後援のもとに、愛知県慰問
品報恩團が生まれました。兵隊さんは、好適な優良品を
絶えず軍部方面とも連絡を取つて、生産・配給、販売と
して店ります。是非御飲食下命の程、御倚ら申上ます。

例一		例二	
コート	三十枚	三十枚	三十枚
リバーカント	二十枚	二十枚	二十枚
絵巻	十枚	十枚	十枚
絵葉書	五枚	五枚	五枚
絵画	三十五枚	三十五枚	三十五枚
ゴム	仁科	仁科	仁科
ちぢみ	三十五枚	三十五枚	三十五枚
人形	十枚	十枚	十枚
袋	十枚	十枚	十枚
計	一四五十五枚	一四五十五枚	一四五十五枚
愛知県慰問品報恩團監盟	一色町一色	一色町寺津町	福地村
地政支部員	一色町天神町	德島屋	

97

原資料に書かれた内容をそのまま活字にしています。
言葉遣いからも、当時の空気を感じいただけます。